

令和5年6月23日

兵庫県が発行する SDGs 債(グリーンボンド)への投資について

社会福祉法人西宮市社会福祉協議会(理事長 水田宗人)、(以下「本会」という)は、このたび、兵庫県が発行する SDGs 債(グリーンボンド)に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」とは、環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券です。本債券のフレームワークは、国際資本市場協会(International Capital Market Association:ICMA)が定義する「グリーンボンド原則 2021」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版」への適合性について、株式会社日本格付研究所から検証を受けており、最上位である「Green1(F)」の評価を取得しております。

兵庫県は 2022 年 3 月に「ひょうごビジョン 2050」を策定しました。このビジョンでは、2050 年の兵庫県を「躍動する兵庫」と位置付け、誰もが希望を持って生きられる社会を目指します。兵庫県は SDGs の理念を取り入れ、グリーン化を推進する施策を広く宣伝し、さらに令和5年度も SDGs 債の発行を継続して投資家の参画を促進します。

本債券の発行による調達資金は、兵庫県が取り組む地域の個性を活かした SDGs の達成に資する下表のグリーン化事業に充当されます。本会は、この兵庫県のビジョンに賛同し、資産運用を通じて地域社会への貢献と SDGs への取り組みの一環として、6 月に兵庫県発行の SDGs 債(グリーンボンド)を購入しました。また、本債券をはじめとした SDGs 債への継続的な ESG 投資を通じて、今後も社会的責任を果たして参ります。

分類	事業内容
汚染防止及び抑制 再生可能エネルギー	➤ 下水汚泥広域処理場整備事業(下水汚泥を利用したバイオガスの生成・固形燃料化)
エネルギー効率 再生可能エネルギー	➤ 県有施設の設備更新(照明の LED 化、空調設備の更新、太陽光発電設備の導入)
気候変動への適応	➤ 治水対策の推進を目的とした河川改修 ➤ 土砂災害対策のための治山・砂防対策等 ➤ 豪雨災害時に備えた法面防災対策 ➤ 豪雨時の防災・減災対策を目的としたため池防災対策 ➤ 高潮対策のための防潮堤の嵩上げや胸壁整備
生物自然資源及び土地利用に係る 環境持続型管理	➤ 土砂災害防止や温室効果ガスの吸収に資する森林整備 ➤ 森林整備に必要な林道整備
陸上及び水生生物の多様性の保全	➤ コウノトリの生息環境整備(ため池の浅瀬やビオトープの造成)